農林水産部 農村建設課

米岩手県農林水産部工。工具土整備部

「いわての美味しいお米がスター☆を育てる! ☆ 経営体育成基盤整備事業 盛岡市 武道地区

☆ 取組のポイント ☆

★ 整備前の水田は 10~30a区画で、 狭い農道でした。

また、排水が悪く湿田状態となっており、 大型機械の導入は進んでいませんでした。

★ このことから、経営体育成基盤整備事業に より、水田の区画整理、道路や水路の整備、 排水の改良を行い、地域の担い手となる

農事組合法人に農地集積が図られました。

☆ 取組の効果 ☆

★ 水田の大部分が50a区画になり、 農地中間管理事業を活用し、農事組合法人に、 地区全ての農地を集積しました。

特別栽培米や県オリジナル品種 「銀河のしずく」、転作作物として 大豆や飼料用米などが作付けされました。

★ 排水対策を実施した農地で、大豆などの 転作作物の高品質化が図られました。

農地集積率 100 80 60 40 38.5% 20 事業実施前 事業実施後

☆ 整備前 ☆



☆ 整備後のその先 ☆

★ 地域の担い手により、 効率的な営農が行われています。



自動操舵システム付の田植え機を導入するなど、 営農の更なる効率化が図られています。





米岩手県農林水産部工。早土整備部

☆ 海岸環境整備事業 山田町浦の浜地区

☆ 取組のポイント ☆

- ★ 東日本大震災津波により、 砂浜が約270mに渡って流出しました。
- ★ 管理棟も全壊、約60cm地盤沈下しました。
- 約7.800m3 (新幹線の車両約75両分)の砂を運び込み、 砂浜を復旧しました。

☆ 取組の効果 ☆

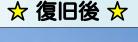
- ★ 砂浜の有する消波機能により 波浪を弱める効果が期待されます。
- ★ 各種イベントの開催、 「海と鯨の科学館」等の近隣施設との相乗効果で、 地域のにぎわいを創出しました。



☆ 被災後 ☆











☆ 復旧後のその先 ☆



企業によるビーチクリーン活動





農林水産部 畜産課

米岩手県農林水産部県土整備部

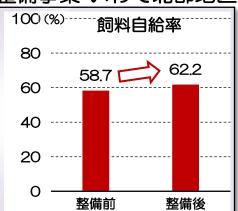
3~いわての美味しい牛肉 かスター☆を育てる! (久慈市・洋野町) ☆ 草地畜産基盤整備事業 いわて北部地区

☆ 取組のポイント ☆

- ★ 当地域では、酪農や肉用牛生産が 地域の重要な産業として位置づけられています。
- ★ 当地域は、中山間地域のためまとまった面積の確保が 難しく、作業効率が悪い圃場が多いことや、
 - 経営規模の拡大等により生産者の所得向上を図るため、
- 生産性の高い牧草地や牛舎の整備が必要となっています。
- ★ このことから、地域の担い手や公共牧場において、 草地等の造成・整備及び牛舎等の施設整備を行いました。

☆ 取組の効果 ☆

- ★ 草地等の造成・整備によって 飼料生産基盤が強化され、飼料自給率が 約3.5ポイント増加しました。
- ★ これにより、購入飼料費の低減が 図られ、収益性の改善が期待されます。



☆ 整備前 ☆



雑草と低木が生えた土地に…



牧場の一部に…

☆ 整備後 ☆



新たに牧草地を造成!



乳牛の預託施設を整備

☆ 整備後のその先 ☆

大型機械での 効率的な作業が可能になりました。



新たに整備された牛舎では、地域の 酪農家の牛を預かって管理しており、 経営規模拡大に貢献しています。



4~いわての豊かな農村 かスター☆を育てる!

☆ 多面的機能支払交付金

☆ 取組のポイント ☆

- 農業は、国土の保全、水源のかん養※1、自然環境の保全、 良好な景観の形成等の多面的機能を持っています。
- ★ しかし、近年の農村地域の過疎化、高齢化等により、 地域の共同活動が行われないことで、農業の多面的機能が 十分に働かないことが懸念されています。
- ★ そこで、本交付金により、農業の多面的機能の維持・発揮を 図るために地域の共同活動を支援します。

※1:農業用水が農地へ浸透し、地下水源となる機能

岩手県内の約半分の農地で、 本交付金による活動を実施!

☆ 対象となる活動 ☆

地域での話し合いにより

計画や目標を定めて活動を実施します。 活動は、大きく3つの種類に分かれています。

- ① 農地維持支払
 - 農地法面の草刈り、水路の泥上
 - 地域住民との意見交換、ワークショップ など
- ② 資源向上支払 (共同)
 - 水路や農道等の軽微な補修
 - 花壇の植栽、ビオトープづくり等の環境保全活動
 - 鳥獣被害防止対策 など
- ③ 資源向上支払(長寿命化)
 - ・水路や農道等の補修・更新による長寿命化



☆ 紫波町水分上地区環境保全活動組織の活動事例 ☆

本交付金を活用して、農地341.6ha、水路120.8km、農道52.0kmの保全管理に取り組んでいます。

① 定期的な農道・水路の 草刈りや水路の泥上げ



農家以外の方も 草刈りに参加!

② 花壇植栽による地域の 景観形成活動

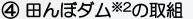


地域の婦人会とも連携!

③ 小学校と連携した水生生物 調査や田植え・稲刈り体験



農村文化の伝承や 世代間交流の機会創出



※2:大雨時に一時的に田んぼに水を 貯めて、ゆっくり排水することにより、 水路や河川のピーク流量を低減する取組 田んぼの排水口に 器具を取り付ける ことで、大雨時の 排水量を調整

防災機能の強化!

農林水産部 農村建設課 5~いわての美味しいお米 かスター☆を育てる!

米岩手県農林水産部 県土整備部

☆ いきいき農村基盤整備事業

☆ 取組のポイント ☆

- ★ 事業エリアが小さいなどの理由で、 国庫補助事業の対象外となってしまう地区から、 基盤整備の実施を希望する声が多数寄せられています。
- ★ そうした地区を対象に、本事業で、地域の実情に 心にきめ細かな基盤整備の実施を支援しています。

☆ 取組の成果 ☆

- ★ 事業期間である5年間(令和2~6年度)で、 延べ235地区の整備を実施しました。
- こうした整備を通じ、農作業の効率化や 農作物の品質・収量の向上が図られ、 耕作放棄防止や営農の継続に寄与しました。

☆ 今後の展望 ☆

【整備内容】

- 令和2~7年度
- 区画整理 48.3ha
- 暗渠排水 60ha

いきいき農村基盤整備事業のご紹介

• 湧水処理 20.7km 等

☆ 整備後 ☆

事業を実施した団体より事業継続要望が 多数あり、事業期間を令和11年度まで 延長しました。

- 事業期間の延長に合わせて、農作業の 自動化や省力化が可能なスマート農業の 導入支援等を事業メニューに追加しました。
- 今後も本事業の活用について様々な関係 団体へPRを行い、地域の実情に合わせ、 本事業による生産性向上や営農継続への 寄与を図っていきます。

事業周知チラシの配付 ▶ ▶

スマート農業導入支援(活用イメージ)





ドローンで肥料を散布できれば

省力化できていいなあ...



農業用ドローンの導入(農薬散布)





☆ 整備前 ☆





【石礫除去】石礫の除去で、そばの収量が改善(西和賀町)



【暗渠排水】暗渠排水を整備し、走行性や作業効率が向上(九戸村)



農林水産部 農業普及技術課

6~いわての農業の担い手がスター☆を育てる!

米岩手県農林水産部で、早土整備部

☆ メタバースを活用した就農相談会

☆ 取組のポイント ☆

★ 本県の農業従事者数は高齢化等により減少しており、 次代の農業を担う新規就農者の確保・育成が急務と なっています。

★ そこで、新規就農者の確保に向け、 全国の就農希望者を対象として、 メタバース空間(インターネット上の仮想空間)を

活用した就農相談会を開催しました。

【メタバースのメリット】

- ★ 県外からの移動にかかる時間やコストをかけずに相談が可能です。
- ★ アバター利用の匿名性・参加者相互の交流が可能です。
- ★ 相談ブースを自由に回りながら複数人が同時に会話できます。 など



首都圏等での 就農相談会(対面)

★ 県外からの新規就農者の増加 就農体験(R7) リモート就農 体験ツアー 農業現場を ライブ配信、 農業者との 意見交換など 遠隔地から

移住•就農

来県して具体的な 移住•就農相談 自営就農

紹介・マッチング • 研修農家

- 住居、農地
- 第三者継承 • 雇用就農先

雇用就農

移住

移住

☆ 新規就農セミナー ☆

新規就農者による事例発表を 行うとともに、就農希望者同士に



☆ 個別就農相談会 ☆

★ 個別相談ブースによる 就農相談を実施しました。



☆ 今後の取組 ☆

- ★ リモート就農体験ツアーへの 誘導を行います。
- 継続的な就農相談や情報提供を行い、 就農(移住)へ誘導します。



↑農林水産部森林保全課 フィルわての<mark>豊かな森林がスター☆を育てる!</mark>

米岩手県農林水産部工。早土整備部

☆ 林道整備事業 一関市 赤沢線

☆ 取組のポイント ☆

- ★ 当該林道を利用する区域(291ha)においては、 森林整備を必要とする人工林が多く、
 - 地元の森林・林業関係者から、林道整備の要望がありました。
- ★ このことから、平成30年度から林道開設を行っており、 令和11年度に全線が開通する予定です。
- ★ 当該林道は、既に約3.6kmが供用開始されており、 伐採・植栽等の森林整備約78haに利用されています。

★ 林道の整備により、 間伐や主伐後の再造林等の 森林整備が可能となり、 持続的な森林経営を通じた 森林の有する多面的機能の 発揮が期待されています。

☆ 取組の効果 ☆



☆ 整備前 ☆





☆ 整備後 ☆





☆ 整備後のその先 ☆







人 農林水産部 森林保全課 8/いわての治山 か スター☆を育てる!

米岩手県農林水産部工具土整備部

☆ 林地荒廃防止事業 釜石市 上平田地区

☆ 取組のポイント ☆

- ★ 令和元年10月に発生した台風第19号により、 県営住宅へ土砂が流出する被害が発生しました。
- ★ このことから、荒廃した渓流内に堆積した不安定土砂が 下流の県営住宅に流れ出すのを防止するため、 治山事業により治山ダム・流路の整備を実施したところです。

☆ 取組の効果 ☆

- ★ 治山ダム工の整備により、
 不安定土砂の流出防止が図られました。
- ★ 流路工の整備により、水の流れが安定し、 県営住宅への土砂流出の防止が図られました。

【事業内容】

- 治山ダムエ 1基
- 流路工 一式
- 山腹工 一式



農林水産部 森林整備課

9~いわての林葉の担い手がスター☆を育てる!

米岩手県農林水産部型。早土整備部

☆ いわて林業アカデミー

☆ 取組のポイント ☆

将来的に林業経営体の中核となる現場技術者を養成する研修で、 岩手県が平成29年度に開講しました。

定員:15人 研修期間:1年間 受講料:年額118.800円

- 林業分野に就業するうえで必要な9種類の資格を取得できます。
- 林業の専門的な知識・技術を有する 県内林業団体10団体と民間企業11社からなる 「サポートチーム」が研修講師の派遣や

就業体験の受入れなどを支援します。

研修生が安心して研修に専念できるよう、 「緑の青年就業準備給付金」を支給します。

(1人当たり月額最高12.9万円、支給期間最大11か月)

☆ 取組の効果 ☆

- 平成29年度入講の1期生から令和6年度入講の8期生まで、 8か年で126名が修了しました。
- 126名のうち125名が森林組合や民間事業体に就職し、 岩手県の林業の現場で活躍しています。



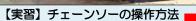
☆ 研修の内容 ☆



研修時間の 8割が実習 →林業の現場で 即戦力となる 人材を養成!











事業体を超えて、 県内全域に同じ志を持つ仲間ができます

☆ 修了生の活躍 ☆

【令和7年度研修牛募集ポスター】



米岩手県農林水産部「県土整備部

☆ 漁村再生交付金事業 大槌町

☆ 取組のポイント ☆

- ★ 近年の海洋環境変化により本県沿岸域の藻場 (海藻が多く繁っている場所) が衰退し、餌の 減少によりアワビ等の漁獲量が減少しています。
- ★ アワビ等の漁獲量を回復するため、 コンブ等の藻場の再生を行っています。



☆ 取組の目標 ☆ ★ ブロックの設置によるハード対策と ウニ除去等のソフト対策を行うことで 藻場の再生を図ります。

藻場の面積を、令和12年までに 平成27年と同程度(約2,300ha)まで 回復させることを目標としています。

〈岩手県沖の藻場面積〉 1.500 1.000 -----H27[震災後] R12



ウニの食害による藻場の衰退



☆ 整備後 ☆ (策咬乳ー//)



ウニが登りにくいブロックの設置

コンブロープ設置に

よるタネの供給



ダイバーによるウニ除去

CO。を取り込む

ブルーカーボン生態系の形成が期待

ハードとソフトが一体となった対策に より、藻場の拡大が期待されます。



農林水産部 漁港漁村課 11/いわての水産業 かスター☆を育てる!

米岩手県農林水産部「県土整備部

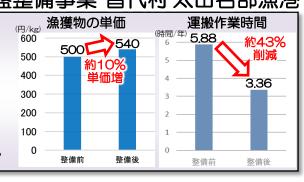
☆ 水産流通基盤整備事業 普代村 太田名部漁港

☆ 取組のポイント ☆

- ★ 食の安全・安心に対する消費者の関心が高まる中、 衛生管理強化と水産物の水揚げから出荷まで
 - 一貫した流通経路の確保が必要となっています。
- 周辺漁場で漁獲された水産物を集約するため、 流通拠点として効率的な作業環境が必要となっています。

☆ 取組の効果 ☆

- 高度衛生管理に対応した魚市場の整備に より、漁獲物の単価増が期待されます。
- 臨港道路・駐車場の整備により、 積込・運搬の作業時間短縮が図られ、 水産物出荷コストの低下が期待されます。



☆ 整備前 ☆



市場内狭く

屋外作業で 鮮度低下の懸念・





路上駐車で混雑 積込・運搬が非効率・

☆ 整備後 ☆







☆ 整備後のその先 ☆





海水シャーベット氷導入



駐車場の利用状況



雷動フォークリフト導入

- 完全閉鎖型で室温管理された建物でのセリ実施
- 機械の電動化による衛生管理の強化
- ★ 魚市場と臨港道路・駐車場等の
 - 一体的な整備による利便性の向上 など



農林水産部 水産振興課 12/いわての漁業の担い手がスター☆を育てる!

米岩手県農林水産部「県土整備部

☆ いわて水産アカデミー

☆ 取組のポイント ☆

漁業者を確保・育成するための研修制度です。

定員10名 研修期間1年間 受講料1名あたり年額118,800円

- 漁業就業に必要な船舶免許等の資格が取得可能です。
- 希望する漁業に応じた指導漁業者とのマッチングを行います。
 - 安心して研修できる、各種補助事業が活用できます。

★ 周年型の研修カリキュラム

★ 実践研修(4月~翌年3月)

漁業現場における指導漁業者によるOJT型研修 • 住民や地元漁業者との交流

★ 集合研修 I (4月、5月)

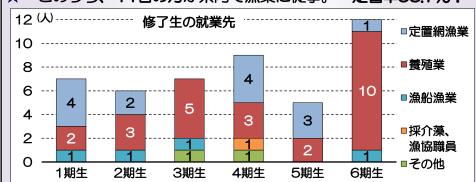
- 基礎的な知識及び技術の習得 (関係法令、ロープワーク等)
- 修了生との交流

★集合研修Ⅱ(7月、9月、10月、翌年1月、2月)

- 高度な知識及び技術の習得(ICT、6次産業化、漁業経営等)
- 現場実習(定置網漁業、養殖業、さけ・ますふ化場等)
- 免許・資格の取得
 - (二級小型船舶操縦士、第二級海上特殊無線技士等)

☆ 取組の効果 ☆

- ★ 令和元年度入講の第1期生から、令和6年度入講の 第6期生まで、6か年で46名が修了しています。
- ★ このうち、44名の方が県内で漁業に従事。…定着率95.7%!



☆ 研修の内容 ☆



【集合研修】講義 (座学)



力キ養殖作業





【集合研修Ⅱ】定置網漁業実習



漁家出身だけでなく U・I ターンなど 漁業未経験の方も 研修しています!



【修了生の声】



- ★ アカデミーの研修で、定置網やロープの 呼び名など、たくさんのことを覚えました。 ロープワークは実践でも役立っています。
- ★ 漁業についてまっさらな状態でアカデミーに 入ったので、学ぶことが多かったです。 将来は、岩手沿岸の漁業の未来を支えたいです。
- ★ 以前より、できることが増えました。 大変だとは思っていません。まだまだ頑張ります。



【集合研修Ⅰ】ロープワーク

岩手型住宅。

3/いわての住きいかスター☆を育てる!

☆ 岩手型住宅の普及

県産木材を活用するなど岩手らしさや高い断熱性能を備えた 岩手型住宅の建築を支援しています!



の寒さの厳しい岩手において、室内の温かさを維 県 産 、快適で健康的な生活を送るために、「断熱等性

能等級6」をクリアする省エネ性能を推奨します。 すきま風のない高気密住宅にすることも重要です。

巻手県は「断熱等性能等級 6以上」をスタンダードに。 断熱等性能等級とは、住宅性能要示制度における基準で、地 域ののプンとに外皮平均熱質途率 (UA値) 等が設定されて おり、等級が高いほど省エキ性能が高いことを示します。

UA値(W/㎡・K)[外皮平均熱資流率] **C値**(㎡/㎡)相当際問題機 等級6 0.28~0.34(2~4 地域)以下 等級7 0.20~0.23(2~4 地域)以下

UA値(外皮平均熱質漢率)とは 住宅の内部から屋根、天井。外壁、 床、同口部などを通過して外部へ 逃げる熱量を外皮全体で平均し

C値(相当解関画機)とは C値は、気密性を示す点標であり、 住宅全体にある隙間の面積(cd) を延べ面積(m)で割った値です。 数値が小さいほど気密性が高いこ 県産木材の活用

1-ボンニュートラルや地 語産業の振興に資する県産





東ミいわての残したい景観

地域性への配慮

と域の歴史・風土と調和した住環境を形成するよう、 な様性への配慮を推奨します。 岩手において快適で健康的な暮らしを実現する 住宅の普及を促進していきます。





☆ 住みたい岩手の家づくり促進事業 ☆ 【令和7年度事業の概要】

	対象住宅(主な条件)
新築	 ★ 木造一戸建て住宅 (二世帯住宅・併用住宅を含む) ★ ZEH+水準(断熱等対策等級6以上) またはバリアフリー基準(高齢者等配慮等級3) ★ 県産木材を使用 (構造材等の部分に10m³以上 または仕上材等の部分に20m²以上)
リフォーム	 ★ 耐震基準に適合(リフォーム後の適合も可) ★ 省エネ基準(断熱等対策等級4) または バリアフリー基準(高齢者等配慮等級3) ★ 県産木材を使用 (構造材等の部分に10m³以上 または 仕上材等の部分に20m²以上)

県土整備部 下水環境課・道路環境課

米岩手県農林水産部 桌上整備部

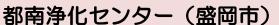
14~いわての豊かな環境 かスター☆を育てる!

☆ 衛生的で快適な生活環境

市町村と連携し、地域の実情に合った 効率的な汚水処理施設等を整備しています! 冬期における地域の住民生活や経済活動などを 守る道路除雪を実施しています!

岩手で豊かに暮らすため、安全で安心して暮らせる環境を整備し、魅力をさらに高めていきます。











|<mark>5/いわての美しい景観</mark> かスター☆を育てる!

☆ 岩手らしい景観づくり

地域の魅力を高めるため、岩手の美しく魅力ある景観づくりに取り組んでいます!

岩手で豊かに暮らすため、安全で安心して暮らせる環境を整備し、魅力をさらに高めていきます。

景[残したい]観

~ これからも大事にしたい、いわての美しい景観 ~









☆ 県内各地で 景観学習 を実施 ☆

★ 子どもたちが身近な景観を通じて、地域の魅力や 課題を発見する体験型学習 「景観学習」 を実施しています。

自分の住んでいる 地域には、 素敵な場所が たくさんあることが 分かった!



▼ 景観シート作成

まち歩き・写真撮影 ▲





県土整備部 都市計画課

米岩手県農林水産部工。県土整備部

16/いわての街や公口がスター☆を育てる!

☆ 快適で魅力あるまちづくり

都市計画道路の整備等により、 魅力あるまちづくりを推進しています!

ユニバーサルデザインによる 公共施設等の整備を推進しています!

岩手で豊かに暮らすため、安全で安心して暮らせる環境を整備し、魅力をさらに高めていきます。



▲ 完成記念イベン



- ★ 都市交通の円滑化
- ★ 快適な都市空間の創出





県土整備部 道路建設課 **米岩手県**農林水産部 桌上整備部 **7/いわての道路整備 かスター☆を育てる!** ☆ 道路ネットワークの整備 人・地域をつなぎ、地域・まちを創る道づくりを推進しています! 復興道路などが完成し、県土の縦軸、横軸を構成する新たな道路ネットワークが構築されました。 引き続き、道路ネットワークの強化に向けて取り組みます。 八戸市 Q. [復興道路]って何? 活動・交流範囲の 約40分 A. 東日本大震災後に 拡大を支える -25分) 整備された岩手県内総 <mark>道路ネットワークが</mark> 延長359kmの道路。 二戸市 令和3年12月に全 ☆スター☆を育てる 線開通し、移動時間が 久慈市 約1時間 大幅に短縮されたよ! 土台に! 約1時間 (-50分) 遠征の機会が 約50分 増えた角 5時間13分 約1時間26分 (-3時間20分) (-35分) 盛岡市・矢巾町 復興道路 盛岡市 一般県道大ケ生徳田線 ▶ 宮古市 東北自動車道 徳田橋 開通式 一般国道等 約25分 約1時間21分 約40分 東北新幹線 (-30分) (-30分) 震災前と比較して 花巻市 一般国道107号 なんと・・・ ▼ 大石トンネル 掘削 約15分 釜石市 西和賀町 約20分(-20分) 仙台市~八戸市 奥州市 約3時間20分 大船渡市 約1時間25分 約20分 約15分(-5分) 宮古市~盛岡市 陸前高田市 一関市 約35分 短縮 約1時間20分 約1時間30分(-60分) 釜石市~花巻市 約30分短縮 ※()内は震災前からの短縮時間 仙台市

米岩手県農林水産部工。早上整備部

岩手県が管理する施設や、実施する事業を通じて、地域の防災力向上に取り組んでいます!

岩手の将来を担う子どもたちを育て、岩手をけん引する人材の育成を進めています。



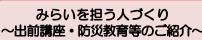




みなさま、お気軽に お申し込みください!



木造住宅の耐震対策★



















工事現場や管理施設等を適宜公開し、現場見学会を開催中!

☆ 建設業の振興

地域の安全・安心を支える建設業の振興に取り組んでいます。

C i-Construction



快適で豊かな暮らしを支える

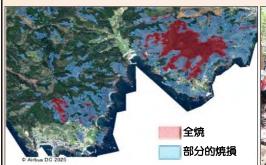
☆ 地域の建設企業が目指すべき姿 ☆ 県民の豊かで安全・安心な暮らしを創り、守る、 県民の幸福の追求をしっかりと支える建設企業

米岩手県農林水産部工。県土整備部

0 大船渡市で発生した林野火災への対応 一日も早い復旧・復興に向け、連携して取り組みます!

森林等の早期復旧

森林整備課





衛星画像を活用した被害状況の分析

現地調査の実施

林野火災の被害調査を速やかに行うため、 衛星画像データの解析や現地調査を実施しています。

山地災害の防止

☆ 森林保全課・砂防災害課





治山ダム

大型土のう等による応急対策

降雨等による人家や道路への被害の防止を図るため、 治山ダムや砂防堰堤等の整備を進めています。

被害程度に応じた被害木の利用 🖈 林業振興課



被害木利用現地検討会

被害木利用に向けたPR(大宮駅)

被害木の利用を図るため、 関係者間の情報共有や情報発信を実施しています。

応急仮設住宅の整備









建築住宅課

綾里地区(旧綾里中グラウンド)

被災者が安全に安心して暮らせる住環境を確保するため、 応急仮設住宅を整備しました。